No. 16 1990 FEBRUARY

社会福祉法人愛知「いのちの電話」協会

名古屋いのちの電話

052-971-4343

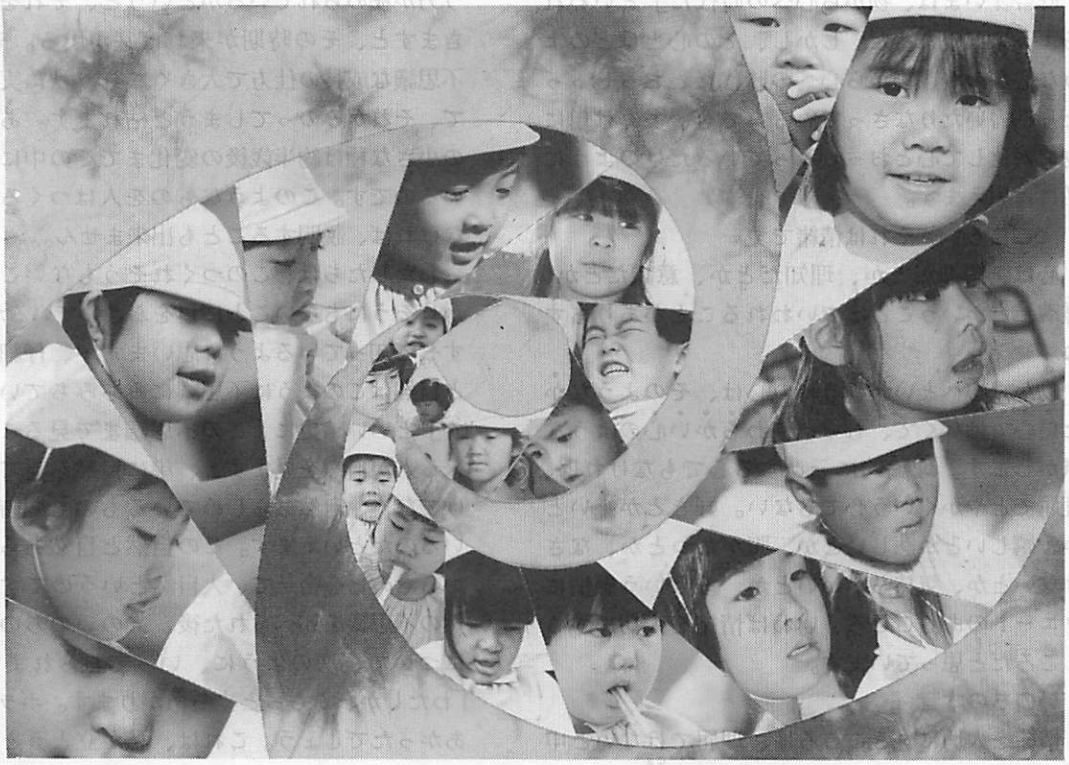
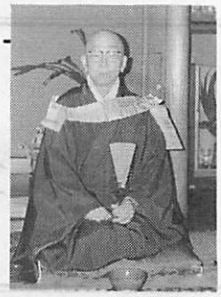


写真　文珠幹夫

光と風のなかを
光と風のなかを
生まれたばかりの
蝶が飛んでゆく
わたしも光と風のなかを
生きてきた
これからも生きてゆくだろう
流転(るてん)し輪廻(りんね)する
限りない生死(しょうじ)の海を

坂村真民「愛の道しるべ」より

いのちの不思議



大本山総持寺元布教部長
小牧市曹洞宗正眼寺住職
栽松　大成

昨今「いまは、物から心への時代だ」といわれるようになりました。しかし、その心とはどのような心なのか、物から心への時代だとおっしゃったり、書いたりなさっている方でも、多くは単に物に対比して心とおっしゃっているだけのように私には思えます。

“こころ”　それは情緒です

心は、精神だとか、理知だとか、意識だとか、霊魂だとかいうことばでいわれることがありますね。

物から心へといわれる時の心は、そのようなかたい心ではなくて、もっとやわらかい心のような気がします。理論的に云々する心でもなければ、理屈でとやかくいう心でもない。好きとか嫌いとか、嬉しいとか悲しいとか、腹がたつとか、なさけないとか、気持ちがいいとか、そういう感情にウエートのあるこころ、いわば情緒を大切にするこころだと思っています。

いのちの本音

情緒を大切にするこころは、理屈ではないと申しましたね。そうです。理屈ではなく生(なま)のこころです。いうならば、いのちの本音なのです。

既になくなられた方ですが、１９６０年に文化勲章をお受けになった世界的な数学者で、岡潔さんという方がおられましたね。

現今のあまりにも主知的な、たてまえだけと思われる教育を憂えて『風蘭』（講談社現代新書）という書物をお書きになり、その中で情緒の大切なことを強調しておられます。

単なる理屈でなく、情緒を大切にいたしておりますと、理屈の世界では見えなかった「いのち」の不思議が見えてくるようになるのです。

いのちの不思議

岡さんは、こんなふうに書いておられます。「たとえば、かぼちゃの種です。その種にはどういう力が秘められているかというと、それを土にまきますと、その時期が来れば芽が出る。そして、不思議な成長の仕方で大きくなり、秋に実がなって、それがみのってしまうと枯れます。あの一粒の小さな種は約半歳後の変化までその中に秘めているのです。このようなものを人はつくることもなければ、説明することも出来ません。

わたしたちは、このつくれそうもないこと、わかりそうにもないことに目をふさいでいるが故に、すべて知っているように思いますが、仔細に見ると自然はこのように不思議にみちみちているのです」といい、更に「この不思議まで見ることの出来る人が自然を見ますと、単に自然を見ているだけでなく、自然あらしめているものも同時に見ているのだといえます。この自然と自然あらしめているものとを合せて、大自然というのです」と自然の不思議を述べられた後、人のいのちの不思議について、次のように、いっておられます。ー「わたしが、ふらっと立ちあがります。ホラッ立ちあがったでしょう。これは、私が立とうと思ったのです。そんなふうな気分で立とうと思ったのです。これは一つの情緒です。立とうと思うと四百幾つかの筋肉が、同時に統一的に動いて、実際に立ちあがるという動作を実現します。ところで、その動作自身ですが、これは、立ち上がろうとした時の気分を寸分たがわず、四次元的に物質（肉体）によって表現したのです。

つぎに、その、はじめ立ち上がろうという気分ですが、これは一つの情緒です。（意志的情緒）です。」云々といっておられます。

私は、岡さんの『風蘭』の所説をひいて、自然の不思議、人の不思議について紹介しました。ともにいのちの不思議に由来するものと思っています。理屈をはなれて“いのち”を大切にしたいものです。

「ファジイ」ということ

星野　欣生

このところ、私は「ファジイ」という言葉（理論）にひかれて「ファジイ」とあれば何であれ、首を突っ込もうとしています。この言葉を目にし、耳にする機会は、私のまわりでは非常に少ないのですが…。

ファジイ（ｆｕｚｚｙ）を英語辞典でひいてみると「微毛に似た、ぼやけた、はっきりしない」とあります。つまり“あいまい”な状態を指す言葉のようです。ものの本によれば、それは1965年、カリフォルニヤ大学バークレー校のL・A・ザデー教授により発表されたファジイ集合の論文に端を発しているそうです。難しいことはさておいて、かなり前の中日新聞に、つぎのようなことが書かれていたのを覚えています。（この部分は、その記事にもとづきながら、少し私流につけ加えさせていただきます）“「氷がとけたら何になるのか」とたずねられたら、あなたは何と答えますか。”いま、これを読んでくださっているあなたは何と答えますか。きっと、多くの人は、そんなつまらないことを聞いてと思いながら、即座に「水になる」とお答えになると思います。でも、ひょっとして「春になる」「川があふれる」と、思った方もおられるのではないでしょうか。

後者をファジイといい、前者をクリスプ(Ｃｒｉｓｐ）とよばれます。もののとらえ方という点から考えてみますと、クリスプは、白か黒かはっきりさせることだし、ファジイは、あれもこれもで、何となくはっきりしないということになるのでしょうか。どちらがいい、悪い、ということではなく、それぞれに適したものがあるのだと思います。

人間の行動というのは、どこかで割りきって、こうだと言い切れない部分がいっぱいあります。いえ、殆どがあいまい模糊としていて、そして、それ故にこそ、その人らしさとか、味わいがあるのではないでしょうか。

しかし、私達は、ともすればクリスプの物差しで人をみていることが沢山あるのではないでしょうか。家庭でも学校でも、知らぬまに、こどもを画一化してみようとしているし（例えば、こども一人一人の個性はどこえやらで、軒並みに有名校へこどもをかりたてている親たち。また、学校のテストは相変わらず、主観的な味方の強い国語などでも○か×で答を求めている。）組織の中でも規則を笠に着て、はみだし者を排除してしまうような傾向がみられます。

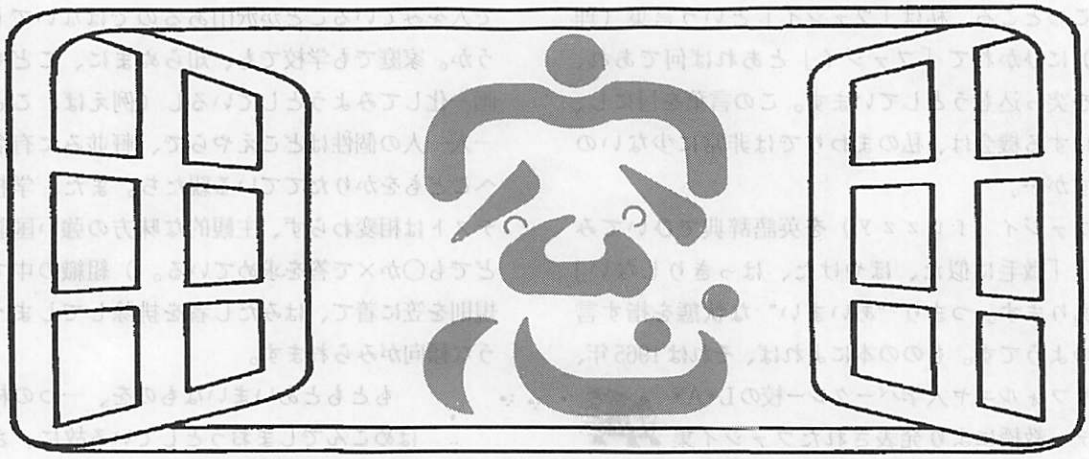
もともとあいまいなものを、一つの枠にはめこんでしまおうとしている故に、さまざまな問題現象が起こっているようにも思えます。

いのちの電話をはじめ、人とかかわりながら、その人を援助していく仕事というのは、この、人間のあいまいな部分にかかわっていこうとしているのではないかと思います。でも、そのような場でも、私達は、ひょっとして、相手を一つの枠組にあてはめようとし、或は、自分を落ち着かせるために（無意識でしょうが、）相手の言動を割りきって見ようとしているかもしれません。なかなか、ファジイには見えないものです。

人を援助するというのは、完全な人が、不完全な人にかかわっていくことであると言えば、誰もが否定すると思いますが、でも、そのような思いあがりが全く無いとも言えないような気がします。あいまいな部分を沢山持った人が、あいまいな人にかかわっていくということ、何か、危なっかしいような気がしてしまうのですが、援助の原点はそのようなところにあるように、私には思えます。自分のあいまいさをそのまま受け容れられたときに、相手のあいまいさを受け容れることができるようになるのではないでしょうか。

“あいまいさ”と“あいまいさ”が電話でつきあっているなんて、何と素晴らしいことでしょう。

ファジイは、病める現代社会の救世主のように私には思えるのですが。




(1)
もしもし……
……いですか
……
どうぞ
(2)
あのね……
……うなの
まあ－
ええ－
(3)
ありがとう。
ホ…。
……
(4)
でも……
あれで
よかったのかしら?
きれて…尚
心にのこる
相談電話

なごやかに親睦会

はじめて親睦会に参加させていただきました。会場の三つのテーブルの上には可憐な花が飾られ、お菓子やケーキが盛り沢山。事務局長、ゲストの先生方のユーモアを交えた御挨拶の後、いよいよ手に汗握るグループ対抗の歌合戦と伝言ゲーム。みんな負けじとはりきる中にも和気あいあい。上・中・下の句を別々に作って継ぎ合せる俳句では、珍句も出て大爆笑。最後に踊ったジェンカの時のみんなの表情はとても若々しくて素敵でした。

N. N

たのしくチャリティ茶会

1月8日、よく晴れた暖かな日に、私達は水谷先生のご好意により、崇覚寺でチャリティ茶会を行う事が出来ました。
遠くの異国の空を思わせるような瑠璃色の茶碗は先生が、サマンカンドで手に入れられたもの。ペルシャの茶碗は鮮やかなトルコブルー。室町時代の由緒正しい茶碗、暖かな丸みをした萩焼の茶碗等々、一人一人が自分の好きなお茶碗で、大福茶やお抹茶を頂きました。午後にはハーブティやコーヒーを飲みながら先生の手作りの百人一首を見せて頂いたり、くじ引きをしたりと、楽しい一日を過ごしました。　H. F

ご援助ありがとうございます

1989年11月～1990年1月末までに下記の方々から暖かいご支援をいただきました。一同深く感謝いたしますと共にご報告申し上げます。（順不同・敬称略）

社会福祉法人愛知「いのちの電話」協会
理事長　相馬信夫
財務委員会

寄付金　クリスマス　歳末募金

加藤順子　佐々木さと子　内川正邦　石黒友敬　神谷ひさ子　中村三郎
梶原久江　佐竹一予　森　暎子　中堀仁四郎　尾碕幸夫　鳥井　寛
鈴木ゆかり　千波冨美子　吉田　聖　森部暁子　能登みい子　林　郁子
宇佐見夏子　佐野百合子　梅澤晴子　江口　勇　西田スエ子　植田勇二
岩田邦子　児玉光雄　山本妙子　石田喜代子　竹内宏子　足立文彦
奈良澄江　林　温江　足立克巳　R・Aメリット　伊藤みつ子　大橋　京
加藤倫子　比嘉ウタ　中山禎子　伊藤幸子　松田一路　川口つや子
多和田いみ子　植木貞次郎　村瀬政子　安藤和代　岡崎和子　榊原佳枝
河田いさを　小島丈夫　長野信一　坂野延子　志村澄江　水沢みち子
山内　創　宮田喜代子　鈴木久野　山田正義　平井瑞子　森　昭子
秋田芳江　三井とみゑ　水山進吾　松井くら　直井　豊　河津百合
山田満弥　山田久子　茶木　浩　工藤育子　田中あさ子　尾崎静子
木村常子　太田美恵　内海捨子　高橋郁子　太田喜久雄　高橋栄一
高須瑞枝　榎本久美江　石垣莹樹　中川鋪子　土田クリスティーナ　梅澤満子
鈴木富子　大島節子　河野登喜子　神戸一子　林たか枝　有田信子
相馬康人　舟橋鉱一　高橋孝子　大和田勝　成田良子　家田足穂
中野悦美　白井泰子　岩間恵笑子　田中テル枝　近藤直枝　小知和優江
坂本康信　水野愛子　一圓俊郎　内藤文子　笠井康助　清島恒徳・須栄子
生川和子　飯塚三千子　武保輝彦　飯尾てる　宮内英夫　衛藤静恵
河村久子　神田輝夫　西野友英・三緒子　北郁子　加藤迪春　水谷敦子
山口栄三　西田史郎　梶浦和由　玉置恵子　水野美代子　石川美恵
山本幸夫・信子　葛谷重雄　真木芳子　豊田理恵・理彰　五十君和子　岩田鉱一
梨本将代　水野享好　片岡倭子　児玉篤尚　後藤忠一　石田夏江
大池ひとみ　浅野　稔　早川重男　栗田昌子　日江井昭三　長野信一
村瀬文男　森久つえ　池田勇諦　島田明子　牧岡恒夫　矢満田篤二
諏訪昭子　楠　忠雄　西澤敏夫　岡田清子　若山　恵　八木光世・一江
臼田治子　岩佐敏志　石黒豊重　伊藤雅子　横池欣也　宇佐見保子
樫尾　一　勝股かね　伊藤亥之女　高橋初代　服部富美　梶原　寿
木本精之助　松村睦子　中島美奈　五藤昭子　藤吉康司　鵜野秋信
田内　昭　中谷塩子　浜本孝子　守田てる　小久保俊三　加藤みゆき
平岡義和　小坂橋秀行　川口鐘一

（団体）

日本キリスト教団金城教会
東海銀行
日本キリスト教団金城教会婦人会
ドミニコ会聖ヨゼフ修道院
聖マリアの無原罪修道会
知多市立看護専門学校
ノートルダム教育修道女会
聖園天使園
日本キリスト教団愛知教会
ガールスカウト富山県第一団
中日新聞社会事業団
日本基督教団中京教会
トヨタビスタ名古屋株式会社
金城学院みどり野会メサイヤ部
株式会社陣内工業所
日本キリスト教会名東教会婦人会
カトリック平針教会
名古屋聖マタイ教会
日本キリスト教団桃山教会
日本キリスト教団春日井教会婦人会
尾西カトリック教会
学校法人金城学院
日本キリスト教団金城教会社会委員会
セキセイ株式会社
カトリック恵方町教会
日本キリスト教団春日井教会
日本キリスト教団熱田教会婦人会
聖心の布教姉妹会岡崎修道院
薬師寺柿本大真
川名山聖霊修道院
名古屋学院大学キリスト教センター
（株）トヨタレンタリース名古屋
緑ケ立カトリック教会
金城学院高等学校
幼き聖マリヤ修道会
カトリック日比野教会
善正寺
株式会社丸田製作所澤田由喜
日本福音ルーテル名古屋教会婦人会
日本キリスト教団豊田教会
日本キリスト教団中京教会婦人会
日本キリスト改革派八事教会
長浦カトリック教会
日本基督教団熱田教会
日本聖公会名古屋聖マルコ教会
日本キリスト教団半田教会
愛知守山教会
小田井鉄工株式会社
名古屋プラザワイズメンズクラブ
教会株式会社アラキ製作所
高蔵寺ニュータウン教会婦人会

株式会社スズケン
株式会社京和機械製作所
カトリック高蔵寺ニュータウン教会
荒川長太郎合名会社
株式会社萬勇
（有）岩田電算機会計事務所
株式会社杉浦製作所
日本キリスト教団豊山教会
南山幼稚園
名古屋ＹＷＣＡ
株式会社メイテック
日本キリスト教団鳴海教会
名古屋学生センター
日本キリスト教団名古屋教会
日本キリスト教団広路教会
井上幼稚園
日本キリスト教団岡崎教会
万能工業株式会社
東海通信資材サービス
城北自動車学校
日本キリスト教団天白教会
日本キリスト教団名古屋東教会
株式会社ヒメノ
日本キリスト教団南山教会
（株）青山製作所
日本キリスト教団敦賀教会
林紙産業株式会社
株式会社タケヒロ
日本福音ルーテル希望教会
カトリック瑞浪教会
株式会社高津製作所
ティファラの会
トヨタホーム愛知（株）
社会福祉法人聖霊病院
日本キリスト教団尾張一宮教会
カトリック東山教会
日本キリスト教団名古屋中央教会
名古屋西教会
高千穂販売株式会社
カトリック南山協会

賛助会員Ａ

志村信夫　志村澄江　菅原美智子　中堀仁四郎　鳥井寛　大橋恒子
長岡利貞　細井卓　島田正實　岩田亮二　川村敏夫　佐々木武昭
須田静代　中野広子　大竹よし子　井上耕一　鈴木武二　聖霊修道院
竹谷とき子　伊藤孝一　聖母カテキスタ会　高田邦彦　株式会社フジキカイ　文殊紀久野
長谷川妙子　清鳥恒徳・須栄子　草川善仁　田中健次郎　内藤弘　菅原明彦
福田昌男　服部みやこ　北郁子　松岡進　荒川浩一郎　木全昭二
平岡義和　榎本俶幸　森茂也　曾沢俊三

賛助会員Ｂ

矢口京子　小幡美登利　橋木茂乃　安藤智津子　菅原和夫　菅原真弓
菅原茂樹　レデンプトール会修学院　本田健次　竹村絹子　伊藤みつ子　和久英子
平田たづ子　斎藤延枝　岡部治　生田和夫　森ひさ子　西村穣
恒川義朗　粕谷靖彦　尾関静枝　服部富美　岩本康子　佐藤加恵
小林素三郎　伊藤静子　新井美和子　金森なを　杉山舜一　柴田和子
高嶋剛三郎　原健子　小坂橋秀行　安田元輔　田中順子　前田正子
村瀬文男　島田明子　稲村豊　日本キリスト教団鳴海教会婦人会

賛助会員Ｃ

山田恵子　鳥居平和　青山玄　橋本良男　柳生球子　矢野揚子
佐藤辰一　松田一路　安藤和代　武嶋恵子　小島初江　渕瀬美和子
相馬貞蔵　工藤育子　飯塚重五郎　河原博子　山田武昌　由井哲夫
土方つや　中山佐知子　相馬康人　高木素江　熊谷行雅　細江繁幸
松浦三千夫　北條とく子　堤晴子　五藤昭子　内藤克子　水野静子
三輪淑子　高橋一美　服部伸枝　町田隆哉　山田すゑ　木全磨沙美
五十川雅彦　安田ミチ子　相川義治　長坂節子　藤田和男　清水健司

法人会員

株式会社宛名商会
愛知兄弟社
株式会社槌屋
（株）松坂屋
株式会社みどり造園
萩原電気株式会社
新名
大橋鉄工株式会社
株式会社伊藤工務店

お礼とご報告

名古屋いのちの電話は1985年７月開局以来、社会福祉法人格の取得を願って参りました。役員をはじめボランティアの方々の努力が実り、本年２月１日付けで愛知県知事名をもって晴れて"社会福祉法人　愛知「いのちの電話」協会"として許可されました。

社会福祉法人の許可は、名古屋いのちの電話が、５カ年間ボランティア相談員の積み上げた52,000件に昇る相談電話の実績、毎年1,000数百万円に昇る資金ボランティア（寄付者及び会員）の方々の運営費援助、名古屋及び県下の法人、個人及び団体の有志の方々の応援で積み上げた資金による運営基盤の安定化を認められ、社会的にも法的にも名実共に独立した法人となったことを意味します。

法人許可は実に名古屋いのちの電話に関わり、協力し支えて下さった方々のお力の賜物と存じ心から御礼を申し上げます共に、ここにご報告を申し上げます。

今後、人材も資金も有志の方々の援助によって社会に役立っていくことを願っておりますので、一層のご支援をお願い申し上げます。

点滴

春の息吹きを感じる頃です。一年に四季があるように、人生にも四つの季節がある。青春の春、壮年の夏、そして秋は老いを迎える時、また深い思索の時でもある。人は何のためにこの世に生れ、何処に行くのか。人は何故、老い、また一夜の夢のごとく死んでいくのか。「われらが年をふる日は七十才に過ぎず、あるいは健やかにして八十才に至らん」と旧約の詩人は、歌った。私たちの人生が、死をもってすべて終わるとするならば、何と一切は空しいことだろう。この限られた地上の「いのち」だけではなく、その遥か彼方ー永遠の世界に思いを馳せてみよう。伝道の書に「天が下のすべての事には季節があり、すべての業には時がある。生るるに時があり、死ぬるに時がある、、、神のなされる事は皆その時にかなって美しい。神はまた人の心に永遠を思う思いを授けられた」とある。お互い、この永遠の大きな円の中に生かされていることを思い、今日も「いのち」の大切さ、生きる事の素晴らしさを、先ず身をもって示していくものとなろう！

（K.H）

名古屋いのちの電話日誌

1989年

11月13日（月）運営委員会
11月17日（金）理事会
11月20日（月）訓練委員会
11月24日（金）財務委員会
11月25日（土）親睦会
12月 2 日（土）～3日(日)第5期生一泊研修会
12月 8 日（金）スーパーバイザー懇親会
12月11日（月）訓練委員会
12月18日（月）運営委員会
12月21日（木）三委員長会議

1990年

1月 8 日（月）親睦茶会
1月 8 日（月）訓練委員会
1月 9 日（火）第5期生ロールプレイ開始
1月19日（金）財務委員会
1月22日（月）運営委員会
2月 5 日（月）理事会
2月19日（月）運営委員会
2月19日（月）訓練委員会

「名古屋いのちの電話」の相談事業にご協力下さい。

名古屋いのちの電話はボランティアによる運動です。多くの方々の協力によって、電話相談員の養成訓練、相談電話の受信、運営業務、設備、広報機関等の管理を行っています。このためには年間きまった資金が必要です。夫々のボランティアと共に、特に資金ボランティアとして名古屋いのちの電話を支えてくださるお一人になってくださるようお願いいたします。

また友人、知人等お心のある方をもご紹介下さい。

下記のような方法で運営資金のご協力をあおいでおります。

① 賛助会費（年間1口）
　A－10,000円、B－5,000円、C－3,000円
② 法人会費（年間1口1万円、1口以上）
③ 一般寄付　自由な金額で寄付いただいています。
④ クリスマス・年末寄付

◎ご送金は
- 郵便振替口座　ナゴヤ　1-53758（振替用紙有り）
- 東海銀行大津町支店　普通預金口座 477-029

なお、お誕生日カードを差し上げます。生年月日をお知らせ下さい。

社会福祉法人愛知「いのちの電話」協会
名古屋いのちの電話
〒451-91　名古屋東郵便局　私書箱第257号
事務局　☎052－971－5181
相談電話　☎052－971－4343
郵便振替口座　ナゴヤ　1－53758
東海銀行大津町支店(普)預金口座 477029
1990. 早春
1990年2月28日発行
発行人　相馬　信夫
編集人　広報委員会